



【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

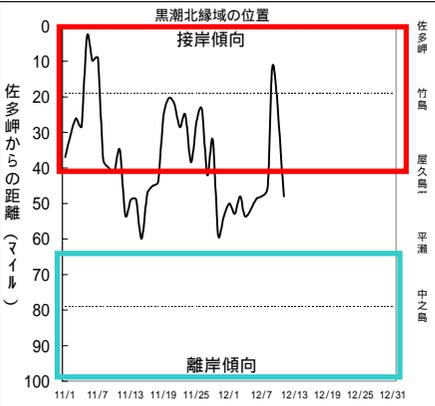
前週、屋久島御崎の南7マイル付近にあった黒潮北縁域は、佐多岬南方11マイル付近まで大きく北上した後南下し、12月13日現在、平瀬の北4マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は51マイル付近と前週と変わらない。

定期客船等による表面水温

各海域の表面水温は、全域で前週より降温し、平年比較では佐多岬と甕海峡が“やや低め”、与論が“やや高め”となったほかは“平年並み”である。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.6	-1.2	-0.1	平年並み
鹿児島	18.8	-2.0	-0.4	平年並み
佐多岬	19.7	-1.9	-0.7	やや低め
竹島	22.0	-1.7	+0.3	平年並み
屋久島	22.4	-1.2	+0.1	平年並み
中之島	23.5	-1.1	+0.1	平年並み
笠利崎	22.9	-1.5	-0.0	平年並み
与路島	23.5	-1.4	+0.3	平年並み
与論	23.8	-0.7	+0.5	やや高め
甕海峡	18.1	-3.9	-1.1	やや低め
甕島西	20.5	-0.9	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は12/13～14
串木野 - 甕定期客船観測は12/14
甕島西(浮魚礁)観測は12/15

【漁況】

今週の特徴

時化のため低調な漁模様が目立った。

定置網

甕島では、カバチ(1kg)が100kg/日、西薩南部海域では、カバチ(900g)が1日のみ90kg/日、チウオ(300～400g)が200～500kg/日、サワラ(0.5～1kg)が200kg/日、鹿児島湾口薩摩半島側では、カバチ(1kg)が1日のみ150kg、鹿児島湾口大隅半島側では、ソダガツオ(200～300g)が700kg/日、ヒラソダ(300～400g)が50～60kg、大隅半島東部海域では、週計で54統がサハ類中を5.7トン、熊毛海域ではキルダ(7kg)が1日のみ30本の入網。

パッチ網

時化の影響もあり西薩海域、志布志湾海域ともまとまった漁はなかった。

キビナゴ刺網

甕島海域では、1～16箱/隻・日、熊毛海域では、5～10箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2085報)				
								前週	前年同期			
								隻数	漁獲量			
旋網	阿久根	大	0	-	-	-	-	0	3	62		
		中	7	32	宇治群島 野間野瀬	サハ類小39 オアカム17 サハ類中11	4.6	低調	5	132	14	123
	枕崎	大	2	43	屋久島西 竹島沖	△ロジ中93 ウルメワシ	21.6		4	231	4	62
		中	12	171	種子島東 南端 開闢沖	オアカム47 △ロジ中35 ゴマサハ小6	14.3		16	624	14	340
	内之浦	中	0	-	-	-	-	-	0	-	1	3
	山川	中	0	-	-	-	-	-	0	-	0	-
計	大	2	43	-	-	21.6		4	231	7	125	
	中	19	203	-	-	10.7		21	756	29	465	
東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-	-	-	-	-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	33	23	長島 阿久根	ヒナゴ47 カクチイソ45 マジ仔8	0.7		24	33	36	56	
	内之浦	0	-	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	54	18	-	サハ類中31 マス14 カハキ10	0.3		55	15	44	18	
刺網	阿久根	65	6	甕 阿久根 長島	ヒナゴ100	0.1		68	8	52	7	
	カツオ竿釣	大	1	414	カツオ大50	カツオ中47	シビ2	414.0	0	-	2	193
小		0	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
海旋		1	767	カツオ小54	カツオ中26	シビ20	767	3	2,226	1	807	
海外旋網	山川	中	0	-	-	-	-	1	2	1	10	
	海旋	1	867	カツオ小85	シビ12	メバチ3	867	1	806	0	-	
	瀬戸内	小	6	2	キルダ83	カツオ	0	4	3	-	-	

トビウオロブ曳き

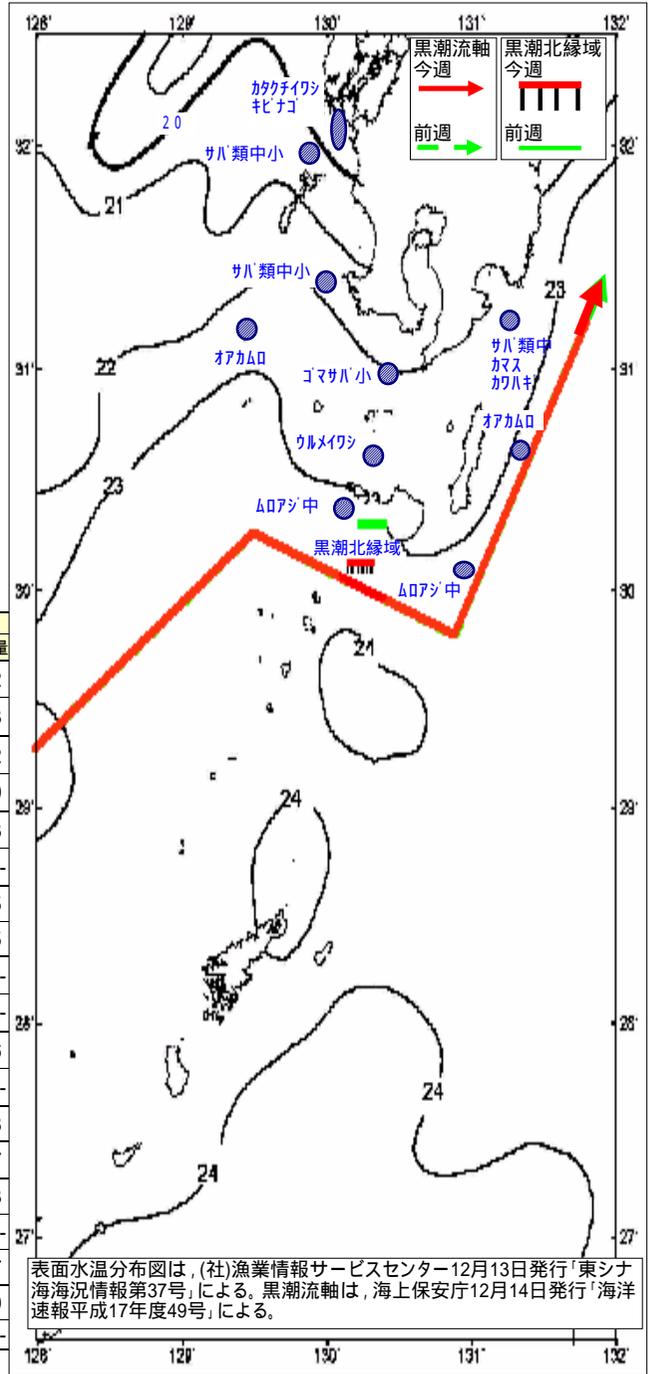
熊毛海域では、大比を4～20箱/統・日、中比を3～60箱/統・日の漁。

ブリ銅付け漁

甕島海域では、4kgサイズを100尾/統・日、西薩南部海域では、5～10kgサイズを30尾/統・日、鹿児島湾口薩摩半島側では、5kgサイズを5～70尾/統・日、大隅半島南部海域では1統のみ4～5kgサイズを13尾/日の漁。

一本釣・その他

甕海域では、曳縄でキルダ(4kg)を12～40尾/隻・日、西薩海域では、吾智網で1日のみマガイ(0.3～3kg)を70～100kg/隻、刺網でアオジ(200～300g)を20～100kg/隻・日、1日のみイビを30kg、鹿児島湾口大隅半島側では、イビを50kg/日、大隅東部海域では、小型底曳き網でイソ(100～200g)を200～300kg/日、熊毛海域では、旗流釣で1日のみハシロウカシ(15～30kg)を6尾、一本釣りでも1日のみゴマサハ(500～700g)を50～60尾/隻、奄美海域ではレイイカ(5～15kg)を1隻のみ200kgの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター12月13日発行「東シナ海海況情報第37号」による。黒潮流軸は、海上保安庁12月14日発行「海洋速報平成17年度49号」による。